

◆第38回 近畿市町村広報紙セミナー◆

主催 毎日新聞社
毎日新聞大阪開発毎日文化センター

【会場】うめだMホール（大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階）

【日程】2026年7月28日(火)、29日(水)

7月28日(火)	
10:00~10:10 (10分)	開講式 開講あいさつ 山谷 史 毎日新聞社事業本部次長
10:10~11:10 (60分)	講義 伝わってなんぼ～見出しの身だしなみ 講師 亀井 宏昭 毎日新聞社編集制作センター大阪グループ編集次長
11:20~12:00 (40分)	講義 広報紙の魅力 講師 梶川 伸 元毎日新聞社論説委員
12:00~12:20	参加者 名刺交換
12:20~13:20 (60分)	昼食休憩
13:20~14:20 (60分)	講義 読者につながる紙面、レイアウト設計のポイント 講師 畠中 博文 高速オフセット企画編集センター次長
14:30~16:00 (90分)	講義 目を引く写真、読まれる写真 講師 西村 剛 毎日新聞社写真映像報道部記者
16:00~16:20	写真質問タイム&交流

7月29日(水)	
10:00~11:00 (60分)	講義 広報紙に求められる文章と書き方 講師 鵜塚 健 毎日新聞社社会部専門記者、毎日文化センター文章教室講師
11:10~12:10 (60分)	講義 「正確に伝える」ための校正 講師 林 弦 毎日新聞社校閲センター大阪グループ副部長
12:10~13:10 (60分)	昼食休憩
13:10~13:30	連絡事項など
13:30~16:00 (150分) ※途中休憩あり	パネルディスカッション「書く入り口、伝える出口」 進行 梶川 伸 元毎日新聞社論説委員 パネリスト 参加自治体等の広報担当者3人 内容 1. 広報担当者からの事例紹介 2. 討論 3. 交流
16:00~16:05 (5分)	閉講式 閉講あいさつ 中塚 祥文 毎日新聞大阪開発毎日文化センター担当取締役